



2019 春号

No.236

橋

はし



滋賀県 瀬田の唐橋

BRIDGE

もくじ

平成31年度(令和元年度)医療法人藤井会 入社式 『愛情・信頼・奉仕』の実践へ	法人本部 広報課	02
香芝生喜病院 脳神経外科が24時間・365日 受入体制に! ～吉田香芝市長からも歓迎の意～	香芝生喜病院 広報室	03
あなたの睡眠は大丈夫ですか? ～睡眠時無呼吸症候群～	香芝生喜病院 循環器内科 副部長 河野 靖 臨床検査室 技師長 長 富士枝	04
中河内医療圏 がん診療ネットワーク協議会 シンポジウムにパネリストとして参加	法人本部 広報課	05
医療連携フォーラム 第4回 ～CKDと透析医療を考える～ を開催	法人本部 広報課	06
第2回 石切生喜病院 緩和ケア研修会 開催	主催責任者 緩和ケアチーム 川尻 成美	07
第2回 がんと共に生きる会 開催	法人本部 広報課	08
石切生喜病院 ～第3回～ がん患者さま・家族さま向けサロン iサロン 開催	法人本部 広報課	09
恒例 石切生喜病院 冬の献血デー	法人本部 広報課	09
救急救命士の病院実習	大東中央病院 看護部外来 主任 筒井 敦子	10
職種紹介⑱ ～私たちこんな仕事をしています～ 地域医療連携室の役割ってなに?	大東中央病院 地域医療連携室 室長 廣國 美重子	11
大人になってからの 受けて差がつく! ワクチン接種のお話	石切生喜病院 感染管理認定看護師 主任 天辰 順子	12・13
防犯に関する講習会 開催	石切生喜病院 医事課副主任 上間 正幸 医療安全管理部 岸本 佳子	13・14
第3回 藤井会 特別講演会(職員対象) 開催	法人本部 広報課	15
看護師特定行為研修会(職員対象)開催	法人本部 広報課	15
飲み込みにくい時の対処法 ～水分のトロミについて～	石切生喜病院リハビリテーション室 渡り 祐典 言語聴覚士	16
大東中央病院 平成31年 NST・褥瘡委員会 合同勉強会について	大東中央病院 栄養管理室 笹岡 幸代	17
香芝生喜病院 エコセミナー	香芝生喜病院 臨床検査室 副主任 奥山 信孝	18
キラッとスポット④ 御領せせらぎ水路	住道クリニック 臨床工学室 副主任 長谷川 誠	19・20
郷土料理マップ	北河内藤井病院 栄養管理室 岩田 陽子	21
薬局通信⑥ ～抗アレルギー薬と眠気について～	香芝生喜病院 薬剤室 竹田 美緒	22
病院見学会	香芝生喜病院附属 すみれ保育園 副園長 玉垣 友子	23・24
にこにこ保育園 季節の催し(クリスマス会)	にこにこ保育園 中谷 友紀	25
にこにこ保育園 お別れ会	にこにこ保育園 藤本 由佳	25・26
リレー随筆		26



法人本部 広報課

『愛情・信頼・奉仕』の実践へ

桜 咲き誇る平成31年4月1日(月曜日)、医療法人藤井会では、石切生喜病院大会議室において平成31年度入社式が行われました。

希望に胸を膨らませた今年度の新入職員は、臨床研修医7名、看護師39名を含む87名。ここをスタートに藤井会各施設へ羽ばたきます。

入社式では藤井理事長、石切生喜病院・山本病院長、香芝生喜病院・清水病院長からそれぞれ歓迎と激励の言葉が贈られました。

新入職員にとっては医療法人藤井会のモットーである『愛情・信頼・奉仕』の精神を初めて聞く場となり、今後の職務への決意を新たにしました。

続いて新入職員代表による挨拶があり、藤井会の職員としての第一歩を踏み出しました。



藤井 弘史 理事長



山本 久美夫 石切生喜病院 病院長



清水 幸宏 香芝生喜病院 病院長



新入職員代表 挨拶

入社式後と4月2日には病院職員として、また藤井会の一員としての服務規律や接遇など「藤井会イズムの伝承～自分が携わっている仕事の意義、社会に貢献するという法人の使命をよく自覚し自主性と責任感旺盛な人材を育成する～」のコンセプトのもと、各教育担当者が新入職員に対するオリエンテーションを行いました。

そして4月3日からは実際に配属施設へ赴きました。



香芝生喜病院 脳神経外科が 24時間・365日 受入体制に!

～吉田香芝市長からも歓迎の意～

吉田香芝市長(右)を表敬訪問する
祝迫診療部長(左)

香芝生喜病院に平成31年2月、脳神経外科 診療部長として祝迫恒介医師が着任いたしました。

3月中旬からは**24時間・365日体制で脳神経外科診療を行い**、緊急手術を含めた手術症例だけではなく、処置や検査などすべての脳神経外科疾患について診療を行なっています。

この24時間・365日体制では脳卒中ホットライン(脳外科医師直通回線)を開設し、救急隊からの搬送要請を直接、脳神経外科医師が応対し、緊急を争う脳疾患に可能な限り、迅速な判断、対応が可能になりました。

このような新たな体制を整備した旨を報告すべく、香芝市 吉田弘明市長を表敬訪問したところ、吉田市長からは、「香芝生喜病院が開院して以降、

香芝市はもとより、葛城地区の救急医療・小児医療の充実に貴院の貢献は大きい。また今まで唯一受け入れが困難であった脳卒中救急が対応可能になったことは大変嬉しく、期待しています。」とのお言葉を頂きました。

この度の脳神経外科新体制では救急隊からの救急搬送要請だけでなく、脳神経外科疾患に関する開業医の先生方からのご相談にも地域医療連携室を通して柔軟に対応いたします。

香芝生喜病院は開院3年目を迎える本年度、残り1病棟(45床)オープンに向けて、更なる人材と設備の充実をおこない、中和医療圏の急性期医療に一層貢献してまいります。

【外来診療日】 午前診 9:00～12:30(受付は 8:00～)
夜 診 17:00～19:00(受付は16:00～)

4月からの

脳神経外科 診療一覧

	月	火	水	木	金	土
午前診	祝迫	奥地	今堀	祝迫	陳	陳
夜 診		山下				

香芝生喜病院では、日本で初めてライカ製のデジタル拡張現実(AR)顕微鏡 ARveoを導入致しました。

デジタル拡張現実(AR)顕微鏡 ARveoは、GLOW800 拡張現実(AR)蛍光システムとインドシアニングリーン(ICG)を使って、立体感のある、リアルタイムの血流画像によって拡張された、自然な色での大脳構造画像を見ることが可能です。

細心の注意が要求される脳神経外科手術(脳動静脈奇形(AVM)・動脈瘤の処置・バイパス・微小血管減圧術)において、術者は必要なものを見落とすことなく、処置を進めることができます。



ライカマイクロシステムズ株式会社 デジタル拡張現実(AR)顕微鏡 ARveo

あなたの睡眠は 大丈夫ですか?

～睡眠時無呼吸症候群～

香芝生喜病院 循環器内科 副部長 河野 靖
臨床検査室 技師長 長 富士枝

睡眠時無呼吸症候群(SAS: Sleep Apnea Syndrome)は眠っている間に呼吸が止まる病気です。呼吸が止まると脳が呼吸をさせようと命令を出すためしっかり眠っているつもりでも深い睡眠をとることができず、眠りが中断され、質の良い睡眠がとれません。その結果、強い眠気や倦怠感、集中力低下などが引き起こされ、日常生活に様々なリスクが生じてきます。

この病気は、太った男性がかかるというイ

メージがあるかも知れませんが、体型や性別を問わずかかる病気です。

また、高血圧や狭心症、心筋梗塞、脳血管障害、糖尿病などの合併症を引き起こすこともあります。

いびきや起床時の頭痛、日中の眠気や倦怠感、記憶力の低下などの思い当たる症状がありましたら、早めの受診をお勧めします。

香芝生喜病院では 循環器内科または呼吸器内科にて診察を行っています。

無呼吸簡易検査



①問診・診察

②無呼吸簡易検査

ご自宅で1晩、検査機器をつけて寝ていただきます。

③無呼吸精密検査(必要に応じて実施します)

1泊入院していただき、睡眠状態(質・深さ)や睡眠中の呼吸状態を測定する終夜睡眠ポリグラフィ(PSG)という検査を行います。

体にセンサーを取り付けますので、少しわずらわしく感じるかもしれませんが、痛みのともなう検査ではありませんのでご安心ください。

無呼吸精密検査(PSG)の様子



④診断・治療の開始

検査結果をもとに診断され、生活習慣の改善、呼吸補助機器などによる治療(CPAP治療)、マウスピース、外科手術など患者さまにあった治療を提案します。

CPAP 治療中の様子



呼吸補助機器(CPAP)





中河内医療圏 がん診療ネットワーク協議会 シンポジウムに パネリストとして参加

中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会※1では、平成31年2月2日(土)に東大阪市立男女共同参画センターイコーラムホール(近鉄奈良線・若江岩田駅前)

においてシンポジウムを開催し、石切生喜病院から乳腺外科部長 川尻成美がパネリストとして参加しました。

各分野の医師や看護師などによるパネルディスカッション、がん治療と仕事の両立、緩和ケア、保健所によるがん検診のPRなど、中河内がん拠点病院の取り組みを市民の皆さまに紹介しました。

特別講演では、元おニャン子クラブで、現在も多方面で活躍されている生稲晃子さんが「5度の手術を乗り越えて・・・今」のタイトルで講演されました。



開会挨拶 : 東大阪市立東大阪医療センター 院長 辻井 正彦 先生
市長挨拶 : 野田 義和 東大阪市長

基調講演

「乳がんを知る」 東大阪市立東大阪医療センター
乳腺外科 部長 富永 修盛 先生

パネルディスカッション

司会 東大阪市立東大阪医療センター 副院長 山田 晃正 先生
八尾市立病院 乳がん看護認定看護師 吉野 知子 看護師
パネリスト 東大阪市立東大阪医療センター 形成外科 市野 直樹 先生
若草第一病院 緩和ケア認定看護師 山本 尚美 看護師
八尾徳洲会総合病院 認定がん専門相談員 三谷 勇一 社会福祉士
柏原市立柏原病院 沖津 有美 放射線技師
石切生喜病院 乳腺外科 部長 川尻 成美

特別講演

「5度の手術を乗り越えて・・・今」 生稲 晃子 さん



※1 中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会
東大阪市立東大阪医療センター、八尾市立病院、柏原市立柏原病院、八尾徳洲会病院、若草第一病院
石切生喜病院、東大阪市、八尾市、柏原市、河内医師会、布施医師会、枚岡医師会、八尾市医師会
柏原市医師会、東大阪市保健所、八尾市保健所、藤井寺保健所、大阪府



医療連携フォーラム

第4回 ～CKDと透析医療を考える～ を開催

医療法人藤井会では、第4回医療連携フォーラム～CKDと透析医療を考える会～を開催しました。

日時：平成31年2月2日(土)

場所：大阪・本町 ヴィアーレ大阪4階「ヴィアーレホール」

《開会の辞》

石切生喜病院 山本 久美夫 病院長



開会の辞
山本 久美夫
石切生喜病院 病院長

《一般講演1》

座長：香芝生喜病院 島田 健永 副院長

演者：住道クリニック 山田 一美 看護部 主任

題目：「当院におけるフットケアシステム確立に向けての取り組み」



《一般講演1》座長
島田 健永
香芝生喜病院 副院長



《一般講演1》
山田 一美
住道クリニック 看護部 主任

《一般講演2》

演者：石切生喜病院 立石 悠 腎臓内科 副部長

「選択肢が拡がりつつある腎代替療法の現状と今後について」



《一般講演2》
立石 悠
石切生喜病院 腎臓内科 副部長

《特別講演》

座長：石切生喜病院 今西 政仁 副院長

演者：奈良県立医科大学 地域医療学講座 教授 赤井 靖宏 先生

題目：「これでバッチリ腎臓病診療

～明日からすぐに役立つ診療のポイント～」



《特別講演》座長
今西 政仁
石切生喜病院 副院長



《特別講演》
奈良県立医科大学
地域医療学講座 教授
赤井 靖宏 先生

講演会終了後、意見交換会・情報交換会を開催し盛況裏に閉会いたしました。



緩和ケア研修会

開催

主催責任者 緩和ケアチーム 川尻成美

平成31年2月23日(土)に、第2回石切生喜病院緩和ケア研修会を開催しました。

この研修会の目標は「がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」です(がん対策推進基本計画;平成24年6月閣議決定)。

受講者は、研修会の前にはあらかじめe-learningを受講し、緩和ケアの基礎知識について学習する必要があります。

研修当日はグループワークやロールプレイなどの参加者同士の討論が中心となるプログラムでした。

研修会は午後1時30分から9時までの450分におよび、かなりハードだったにもかかわらず、受講者全員が積極的に討論に参加したおかげで、大変盛況で有意義なものとなりました。

石切生喜病院より医師18名(うち研修医7名)、薬剤師2名、看護師1名、ソーシャルワーカー1名が、大東中央病院より医師2名が研修を受けました。

また今回の運営にあたり、大阪府がん診療連携協議会の緩和ケア部会より、身体ケアと精神ケアの担当指導者を各1名ずつ派遣していただきました。当院からも企画責任者として呼吸器外科の藤井祥貴先生・麻酔科の河嶋朗先生と私(川尻)が、またサポーターとして、医師1名・看護師1名・薬剤師2名・事務5名が参加いたしました。

緩和ケアチームといたしましては、今後も研修会・緩和ケアチーム回診・がんサロンなどの活動を通して、当院における緩和ケアを推進し、患者さまが安心してがん治療を受けられるようにサポートを続けていきます。



第2回 がんと共に生きる会 開催

法人本部 広報課

医療法人藤井会では、第2回目となる「がんと共に生きる会」を開催しました。

日時：平成31年3月2日(土) 17:00~19:00

場所：スイスホテル南海大阪 8階『浪華A』

開会の辞：田中 宏 本部医務統括部長・石切生喜病院副院長



一般演題

座長：川尻成美 石切生喜病院 乳腺外科 部長

講演1：「がんリハビリテーションと当院での活動報告」

演者：伊藤兵輔 石切生喜病院 リハビリテーション室 副主任

講演2：「緩和ケアチームが関わった遺伝性乳癌卵巣癌(HBOC)の一例」

演者：藤本るり子 石切生喜病院 緩和ケアチーム がん性疼痛看護認定看護師 主任

講演3：「化学療法センターでの薬剤師 活動報告」

演者：野口義久 石切生喜病院 化学療法センター薬剤室 がん薬物療法認定薬剤師

特別講演

座長：藤本浩平 石切生喜病院 循環器内科 部長

演者：がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科 部長 志賀太郎 先生

内容：「Onco-Cardiology ～血栓症の対応も含めて～」

全講演とも、予定時間を超えるなど盛況裏に終了しました。

閉会の辞：山本久美夫 石切生喜病院 病院長

講演会終了後、情報交換会が行われました。



《開会の辞》
田中 宏 本部統括医務部長
石切生喜病院 副院長



《一般講演》座長
川尻成美 石切生喜病院
乳腺外科 部長



《一般講演①》
伊藤 兵輔 石切生喜病院
リハビリテーション室
副主任



《一般講演②》
藤本 るり子 石切生喜病院
緩和ケアチーム がん性疼痛
看護認定看護師 主任



《一般講演③》
野口 義久 石切生喜病院
化学療法センター薬剤室
がん薬物療法認定薬剤師



《特別講演》座長
藤本 浩平 石切生喜病院
循環器内科 部長



《特別講演》
がん研究会有明病院
腫瘍循環器・循環器内科
部長 志賀 太郎先生



《閉会の辞》
山本 久美夫 石切生喜病院
病院長

石切生喜病院

～第3回～ がん患者さま・家族さま向けサロン

iサロン 開催

平成31年1月26日(土)石切生喜病院の会議室において第3回となる、がん患者さま・家族さま向けサロン「iサロン」を開催しました。

今回はミニ勉強会として「化学療法副作用・脱毛へのケア」という演題にて、医療用ウィッグ専門店の方にウィッグの装着方法・頭皮ケアについてのお話をいただきました。

また、化学療法による脱毛のお悩みに対しての相談コーナーも設けていただきました。

石切生喜病院 第3回 がん患者サロン「iサロン」

がん患者さま・家族さま対象

勉強会&交流会

13:00 ミニ勉強会
化学療法副作用・脱毛へのケア
講師：医療用ウィッグ専門店 スヴェンソン
14:00 交流会

日時：2019年 1月 26日(土)
13:00～15:00(途中入室可能です)
場所：石切生喜病院 小会議室 *外来棟の2F
(リハビリセンター横のエレベーターで2Fにおあがり下さい)

化学療法による脱毛に対しお悩みはありませんか？
ウィッグの装着方法や頭皮ケアについてのお話です。
勉強会のみ、交流会のみ参加でも可能です。
お気軽にご参加下さい。



石切生喜病院は大阪府がん診療拠点病院に指定されており、がん診療の強化に努めています。その活動の一つに患者さまサロンの開催があります。

iサロンとは… がん患者さま同士が気軽にお話できる場所、家族さま同士が悩みを共有できる場所、そのような目的で「iサロン」を開催しています。
サロン名には石切生喜病院の「i」と「会」「愛」など色々な意味が込められています。

恒例

石切生喜病院

冬の献血デー

平成31年2月14日(木)、石切生喜病院・第6病棟西側ロータリーに大阪府赤十字センターの愛の献血車が到着。

50名近くの方に献血のご協力を頂きました。
ありがとうございました。

現在、大阪府では1日800人分の献血が必要と言われています。
石切生喜病院では、年に2回(夏と冬)献血車が来院します。
今後ともご協力頂きます様お願いいたします。



救急救命士の病院実習

大東中央病院 看護部外来 主任 筒井敦子



救急隊員の中には、救急救命士という資格をもった隊員がいます。

傷病者を診療所や病院まで搬送する間に、必要に応じて医師の指示を仰ぎ、医師しか行えない救命処置を行うことができます。

迅速な対応は、傷病者の予後を左右することにもなり得ます。

十分な力を発揮するために、病院での実習を定期的に行い、必要な知識と技術を常に備えることが重要となってきます。

大東中央病院では毎年、大東・四條畷管内の救急救命士が実習をされています。平成30年度は、平成30年10月から平成31年3月の間に延べ65名の実習生を受け入れてい

ます。

医師、看護師と共に、救急患者さまの搬入時のバイタル測定から採血、輸液路確保、移送介助を行っています。時には、呼吸や心臓が停止している重篤な傷病者に対して、医師の指導のもと人工呼吸や胸骨マッサージなどの蘇生処置を行ってもらうこともあります。

医師・看護師と救急救命士という違う資格を持った者が同じ現場で対応することは、それぞれが違ったスキルを発揮することにより、傷病者により良い対応が出来ることに繋がります。

このような救急救命士が救急車に乗っているか否かで、救命率は変わってきます。

今後も引き続き、大東・四條畷市民の要望に迅速に対応できるよう協力体制をとっていきたく思います。



地域医療連携室の役割ってなに？

大東中央病院 地域医療連携室 室長 廣國 美重子

大東中央病院の地域医療連携室は、地域の医療機関及び地域住民の方が当院及び他の医療機関でスムーズに治療が受けられるように連携を行っています。他にも多くの業務を行い病院の連携窓口として日々努力しています。

【大東中央病院での地域医療連携室の業務】

1. 他医療機関との連携

- ①検査予約
- ②紹介元医療機関への報告書、返書処理
- ③診察一覧表、広報誌その他郵送処理
- ④転院・転入の調整

2. 外来業務連携

- ①他医療機関への受診予約
- ②専門外疾患の転院調整及び救急搬送手配
- ③患者説明
- ④入院前の事前確認

3. 病棟業務連携

- ①入退院支援計画
- ②入院時カンファレンス
- ③退院支援及び退院前カンファレンス
- ④転院・退院調整
- ⑤医療・介護連携シートの確認
- ⑥介護申請の説明及び代理申請依頼
- ⑦ケアマネージャーとの連携

4. 医療相談窓口

- ①入院患者さま又はご家族からの入院中の相談
- ②外来患者さまの相談対応
- ③院内における医療相談対応全般

などの業務を3名（看護師・社会福祉士・事務）で力を合わせ日々行っています。

【地域での取り組み】



大東・四條畷市では、医療・介護連携協議会を開催し、平成30年度は救急、入退院支援、看取りなど、医療従事者対象の研修会を開催いたしました。

大東中央病院でも行政と共に地域住民の方が、自宅から病院（入院→退院）・病院から自宅へ、切れ目のない医療の連携ができる取り組みに参加しています。

また、最近ではACP（アドバンス・ケア・プランニング）という言葉が耳にします。

意味は、アドバンス「前もって」・ケア「医療やケアについて」・プランニング「立案する

こと」。愛称が『人生会議』となり、11月30日が『人生会議の日』と決まりました。

自らがどのような医療・ケアを望むか自分自身で前もって考え、その内容を家族や大切な方と共有し、意思を明確にしておくことは、老年期を有意義に過ごして行くために欠かせないポイントの一つと言えます。

大東中央病院でも患者さまの思いを知ることができるACPの導入ができればと思っています。

地域医療連携室として、今後も地域の皆さまの健康を守るために、チーム医療の充実をはかり、他医療機関と協力しサポートができればと考えています。



受けて差がつく！ワクチン接種のお話

石切生喜病院 感染管理認定看護師 主任 天辰 順子



石切生喜病院 感染管理認定看護師の天辰です。感染管理認定看護師の役割は、医療関連施設に関わるすべての人を感染源から守ることで。

感染管理認定看護師が2名となった石切生喜病院では、今後さらに感染拡大防止に向けた活動を充実させ、患者さまやご家族、訪問の方はもちろん、職員を感染から守り、安全で安心な医療の提供に努めていきます。

今回は、最近よくニュースにも取り上げられている麻しんや風しんなど かかると大変なのは分かるけど、どのワクチン接種をすれば良いの？ そんな疑問にお答えしたいと思います。

海外では、まだまだはしか(麻しん)、3日ばしか(風しん)、水ぼうそう(水痘)などの感染症が流行しています。海外で感染したり、海外からの旅行者

が持ち込んだりすることも多く、いったん発病した人が出ると抗体の低い人うつり、流行していく傾向にあります。

大人が受けるべき
予防接種って???



【はしか(麻しん)・風しん ワクチン】

麻しんは大人になってから感染すると肺炎を起こすなど、重症化しやすいという報告があります。妊娠初期の女性が感染すると、流産に繋がることがあり、出産直前に発症すると、生まれてくる子どもが重症になることも少なくありません。感染力が強いウイルスで空気感染し、麻しんウイルスに免疫のない人が感染すると90%以上が発病します。

風しんはご家族の中に妊婦の方がおられる場

合、特に気を付ける必要があります。妊娠中に風しんにかかると、胎児が難聴、先天性心疾患、白内障、精神運動発達遅滞などを伴う先天性風しん症候群を発症することがあります。

ワクチンを接種していても、長い年月流行がない場合、麻しん・風しんウイルスに接触する機会がないので抗体は低くなります。まず抗体検査をして自分の抗体を確認し、抗体の低い人はワクチン接種をお勧めします。

【水ぼうそう(水痘)・带状疱疹(たいじょうほうしん)】

水ぼうそう(水痘)は大人になってから感染すると重症化しやすく、髄膜炎や脳炎などを起こす場合があります。重い後遺症を残すこともあります。空気・飛沫・接触により感染し、同じ部屋にいただけで感染することもあります。



带状疱疹は子どものころに水ぼうそう(水痘)にかかった後、水ぼうそう(水痘)・带状疱疹ウイルスが脳や脊髄に潜んだままとな

り、加齢に伴い水ぼうそう(水痘)への抗体が減ると、過労やストレスなどが原因で引き起こされます。治療が遅れると神経痛が残ることも多く、マヒを起こすこともあります。

水ぼうそう(水痘)・带状疱疹ワクチンも抗体検査をして自分の抗体を確認し、抗体の低い人はワクチン接種をお勧めします。50歳以上(予防接種対象年齢)で接種することにより免疫を強くし、たとえ発症しても症状を軽くすることができます。

【肺炎球菌ワクチン】

肺炎は我が国の死亡原因第3位の疾患です。

中でも、通常の社会生活を送っている人が病院以外の場所で感染することで起きる市中肺炎の原因菌として最も多いのが肺炎球菌です。肺炎球菌に感染したとき抵抗力の低下などの要因が重なると、菌が体の奥深く(血液や髄液など)まで侵入して重症化することがあります。

平成26年10月1日から高齢者(65歳以上)を対

象とした肺炎球菌予防接種が、予防接種法に基づく定期接種になりました。慢性呼吸器疾患、糖尿病、喫煙者、心疾患、腎不全、肝疾患、血液悪性腫瘍をお持ちの方は、肺炎球菌に感染するリスクが特に高いのでワクチン接種をお勧めします。



※石切生喜病院における 抗体検査およびワクチン接種 につきましては、**かかりつけの診療科**へご相談ください。

防犯に関する講習会 開催



外部から多くの方が集まって来る施設に勤務する者として、防犯に対する意識は高めておく必要があると日頃から感じていましたが、先般、そのおそれが現実となる出来事に遭遇した際、自分が病院職員として「どのように対応すればいいのだろうか? 相手に対してどこまでだったらしていいのか? 暴れる人を床に押さえつけても大丈夫なのか?」などの判断に困ったことから、自分の反省と経験を活かして、病院の職員と一緒に防犯についての正しい対処の仕方、心構え、護身術刺又さすまたの使用法など実際に役立つ対処法と知識を習得し、職員の意識統一を図ることが必要だと思い、枚岡警察署員を講師にお迎えして講習会を開催することを計画しました。

石切生喜病院 医事課副主任 上間 正幸

防犯に関する講習会内容

〈講義〉

防犯の心構え

〈実施講習〉

- 相手方と自分との距離のとり方
- いきなり腕を掴まれた時の外し方 (片腕と両腕)
- 刺又さすまたの使用法や注意事項

講習会の受講者のアンケート内容

- 刺又さすまたの使い方や緊急時の対応等を確認できてよかった。
- 大変役に立った。普段、直接聞く機会のない警察官に質問ができて良かった。定期的に開催してもらえると、次々出てくる質問ができるのでありがたい。
- 今回は医事課と警備員を優先に実施したが、他部署にも参加してもらいたいと思った。警察官が実施されると気が引き締まる。緊張感があってとても良かった。



●当直業務をしているので、対応方法が学べて良かった。

●実際に刺又さすまたを使用してみると、すごく分かりやすかった。多くの職員にも体験してもらいたい。

●もっと護身術について、幅広く教えてもらいたい。

護身術は、「なるほど💡」と思う部分が多く、とても興味深い講義でした。実際に使えるかは別としても知識としてあるだけでも必要だと感じました。もっと全職員に広く実施されるべき内容だと思いました。

今後の課題

講習会の計画は通常業務と同時進行でしたが、医療安全管理部と本部のアドバイスで警察との連絡・調整は順調に進みました。

問題点は、講習を受講する人数に制限があり、

職員全員が一度に受ける為に広い会場が必要だったこと。また、年に何度も講師をお呼びすることが難しいことでした。

今回の講習会は、医事課職員と警備員(約20名)が受講しました。しかし、現場の職員に、何時、どこで、何が起こるかは誰にもわかりません。自分と患者さまを救えるのは自分かも知れません。

自分が恐怖を感じたら、1人で対応せずに応援を呼び、警察へ通報する。大きな事件になる前に警察に通報して未然に防ぐことが重要であると枚岡警察署員から説明がありました。

今後の課題としては、まず、防犯に関する講習会を全職員が受講できるように環境を整える。そして、防犯に対する意識を統一して、問題が発生した際にはスムーズな対応ができるように院内の連絡体制の整備を整える。この2点が重要な課題であると思います。

医療安全管理部より 今後の講習会の計画について

石切生喜病院 医療安全管理部 岸本 佳子

医療安全管理部は医事課からの要請で、防犯対策教室の開催に微力ながら協力させていただきました。私も防犯教室に参加させていただきました。実際に女性講師の方が目の前で説明しながら実技を指導して頂けて、女性目線でも分かりやすいと感じましたし、女性講師の方がいると女性職員としては受講にとっても安心感がありました。

実際に体験された他の職員のアンケート結果には、「やってみて良かった。」「もっとたくさん

の職員に知ってもらいたい。」などの次回開催を待つ声が沢山届きました。

そして、職員の方々の理解と協力があり、平成31年度は防犯教室4回/年間開催が決定いたしました。是非とも多くの職員に参加して頂き、「いざという時」の為に備えていただけたらと思います。

枚岡警察署員の皆さま、職員の皆さま、防犯対策教室にご協力頂きありがとうございました。



第3回 藤井会 特別講演会(職員対象)開催

法人本部 広報課

藤井会では、職員の自己啓発のため様々な分野の著名な先生をお招きし、ご講演をいただいています。今回で特別講演会も3回目。今回の分野は、代表的な運動障害のひとつである「イップス」。これまでは緊張や不安、自信の喪失といった精神的な側面が強調されてきましたが、この講演では神経内科学的の観点、特にパーキンソン病との関係に焦点を当て、ご講義いただきました。



日時：平成31年12月4日(火) 18:30～

場所：石切生喜病院 大会議室

【特別講演】

『ゴルフのイップスとパーキンソン病との関係』
～将来的な診断と治療法について～

講師：大阪大学大学院医学系研究科
神経内科学 教授 望月 秀樹 先生



看護師特定行為研修会 (職員対象)開催

法人本部 広報課

看護師は、ある分野に限って「診療の補助」を行うことが可能ですが、その分野・行為のことを「特定行為」といいます。石切生喜病院は厚生労働省から「特定行為指定研修機関」に指定され、特定行為を行える看護師を養成する研修を平成31年度より実施してまいります。研修を進めていくには多くの職員の理解と協力を得る必要があることから今般、外部講師をお招きし、特定行為に関する初歩から実践に至るまでの知識や考え方などをご教示いただきました。



日時：平成31年2月25日(月) 18時～20時

場所：石切生喜病院・大会議室

題目：看護師特定行為研修のあれこれ
～制度から実践まで～

講師：セコム医療システム株式会社
看護師特定行為研修センター
細川 香代子 様



飲み込みにくい時の対処法 ～水分のトロミについて～

石切生喜病院リハビリテーション室 言語聴覚士 渡り 祐典

私たちが生活していく中で楽しみの一つに食事があと思います。我々言語聴覚士の仕事には、言葉のリハビリ以外にも食べることのリハビリがあります。

様々な原因によりうまく飲み込めなくなった(=嚥下障害)方々へのリハビリを行いますが、我々がどういったことを考え、リハビリを行っているか紹介したいと思います。

普段何気なく食べている物の中には食べにくいもの、飲み込みにくいものがあります(表1参照)。



表1

嚥下に注意の必要な食品一例	
固いもの・粒が残るもの	豆類、煎餅等
弾力のあるもの	肉類、海藻類、きのこ類等
パサパサしたもの	芋、ゆで卵、焼き魚、クッキー等
水分	水、お茶、味噌汁等
繊維の強いもの	ごぼう、小松菜等
のどに張り付く	もち、海苔、パン等

物を飲み込む際、噛む力だけでなくのどの力も必要になってきます。病気や加齢の影響でのどに力が入りにくいと食物がうまく通らずに引っかかってしまうことがあります。また、飲み込むタイミングがずれてしまい気管に入ってしまう(=誤嚥)こともあります。

表1に挙げた食品は避けることもできますが、水分に関しては毎日摂るもので避けることができません。

また、水分は最も誤嚥しやすいと言われており、何らかの原因により嚥下機能が低下している場合は対処が必要になります。

では、どのような対処が必要か、それは...
トロミを付ける!ということです。

水を飲む時、まず口に含みます。その際舌を使ってのどに流れ込まないようにしています。口に留めておき、タイミングを計って飲み込みますが、舌の動きが悪くなっていると飲み込む準備ができていないうちにのどに流れ込んでしまいます。トロミを付けると流れが遅くなり流れ込みを防ぐ、または遅らせることができます。

また、のどを通る際まとまって通るので散らばらず気管に入りにくくする効果もあります。



トロミ粉一例

安全面で考えるとトロミ付は有効ですが、デメリットとしては味の低下や食感が変わることへの抵抗感が挙げられます。

また、トロミが強すぎるとのどにまとわりついてしまいかえって飲み込みにくくなることもあるので注意が必要です。

最後に、水分にトロミを付ける=誤嚥しない、というわけではありません。あくまでも普通の水分よりは安全という話です。トロミ以外の対応が必要な場合もあり、機能的な問題はあるのか、トロミの強さはどうするかといった判断も難しいので、困った時は医師にご相談下さい。

NST・褥瘡委員会 合同勉強会について

大東中央病院 栄養管理室 笹岡 幸代

平成31年1月31日(木)と、2月4日(月)17時から大東中央病院会議室にて、院内スタッフ向けの勉強会としてNST・褥瘡委員会合同勉強会が開催されました。

NST委員会、褥瘡委員会ともに多職種からなるメンバーで構成されており、カンファレンスを実施してチームでの医療を行っています。

今回は、更なるチーム医療の資質向上を目指して、NST委員会と褥瘡委員会とが合同で勉強会を企画いたしました。

トロミ調整食品の会社である株式会社フードケアの太田達也氏を講師にお迎えして「正しいトロミ剤の使い方」のタイトルでご講演を賜りました。

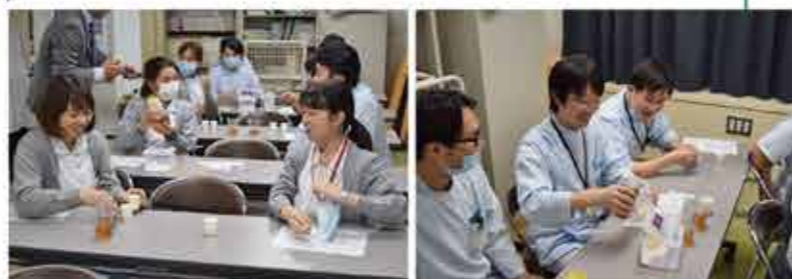
まず、座学として嚥下の仕組み、食事の姿勢

やトロミ調整食品の注意点を中心にスライドを使用して紹介して頂きました。次に、体験学習として大東中央病院でも使用しているトロミ調整食品を使用してお茶にトロミを付けて試飲して頂きました。

座学だけではなく、体験学習を取り入れた事により「お茶にトロミが付きすぎると、飲みにくい」や「トロミが付いてないように感じても、飲んでみると思ったよりも付いていた」等、体験に基づく感想が多く聞かれました。

嚥下状態の悪い患者さまに対しては、誤嚥しないようにお茶のトロミを強く付けたくなる傾向がありますが、それが患者さまにとってはかえって、嚥下しにくくなる事例についても多職種の方にもご理解頂けたと思います。

これからも他職種の方々にこのような研修の機会を作り、研鑽を深めて頂きたいと思えます。



【NSTとは】

Nutrition Support Teamの略で、栄養サポートチームあるいは栄養支援チームとよばれる医療専門チームをさす。栄養スクリーニングによって栄養管理が必要と判断された患者に対し、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、および理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などのリハビリテーションスタッフらと医師が横断的に連携・協力し、各職種の専門性を生かしてもっとも適切な栄養支援を行う。

【褥瘡(じょくそう)とは】

皮膚局所の血管が圧迫されて血液循環が妨げられ、圧迫壊死(えし)に陥ったもので、一般に床ずれともよばれる。長期臥床(がしょう)患者、重症熱傷患者や神経麻痺(まひ)のある患者、高齢者など自力で体位変換できない患者、長期間のギプス圧迫を受けた患者、栄養不良患者などに生じやすい。

引用(ともに) 出典 小学館 日本大百科全書

香芝生喜病院

エコーセミナー

香芝生喜病院では、奈良県西和地域の循環器診療の発展を目指し平成30年7月から4回にわたり、心エコーハンズオンセミナーを開催してきました。

この分野の専門家である菊田憲二先生の講義を聴講後、5名1班に分かれその日のテーマに沿った心エコー描出の実技を行います。

このセミナーには西和地域のみならず、奈良市など遠方の開業医の先生方や病院の心エコー担当技師の方等、各方面からのご参加をいただきました。

島田副院長の監修の下、臨床検査室エコー班が中心に企画立案したこのシリーズですが、菊田先生、装置メーカーさま、被検者役を引き受けていただいたボランティアの方々にご協力いただき4回とも盛況裏に終了することが出来ました。

回を重ねるごとにテクニックを習得し、心エコー検査に自信をつけられていく参加者の方々と一緒に過ごす時間は、私たちにとっても充実した時間となりました。



まだ開始時間の10分前なのですが、早く集まった参加者は、菊田先生の雑談を交えながらも「ためになる」お話が聞けます。



毎回、最初の30分間は、その日の実技に必要な座学のレクチャーがあります。手術中の写真を用いたの説明など、非常に分かりやすく、習ったことを次の実技の時間に実践します。



講義のあとは5人ずつの班に分かれて講義で聞いたことを実践します。聞いただけでは理解できないことも、聞いてすぐに実践することで身に付きやすくなります。自分の順番以外の時も他の参加者の手元を見たりして勉強に余念がありません。



「そこで反時計方向に回転して!」と超ベテラン技師の指導が飛びます。参加者もその指導に必死についていきます。実技を終えた時には、以前は見えなかった画像が見えるように上達していました。

香芝生喜病院 臨床検査室 副主任 奥山 信孝

【御領せせらぎ水路】

住道クリニック 臨床工学室 副主任 長谷川 誠



段倉の名残



田船の倉庫と水路



水路と御領神社と鯉

御領せせらぎ水路は、大東市の北西に位置する御領地区の、古い家並みと水路の風景が残るスポットです。

御領水路は、江戸時代に新田開拓のために作られた水路で、昭和40年頃までは農業・通運・生活を支える「道」として利用され、田舟（肥料や稲を運ぶための小舟）での運搬が行われていまし

た。

御領は戦後から近年にかけて、「農地」から「住宅地」へと姿を変えていき、そのため御領水路には、生活排水の流入などにより水の汚濁が進んでしまいました。

御領水路は、「大東八景」の一つに数えられていたこともあり、美しい景観を、水路の水質を改善し、水郷と呼ぶに相応しい街並みを再生・保全

したいという声により再整備を行い、浄化処理をされた水を使用することで、平成22年にかつての姿が再現されました。現在も自治会によるボランティア活動によりその姿は綺麗なままに維持されています。

この際に、田舟も一艘復元され、4～9月の間には、限られた時間ではありますが船乗り体験も受けることができます。

水路沿いの住居には、舟からの物資を直接運ぶための船着き場や、運び込んだ物資を保管する「段倉」の名残が見られる場所もあります。

※舟乗り体験について

4月～9月までの6ヶ月間

第一・第三日曜

10:00～12:00

(約10分間)

詳細は、御領水路保存会

(072-871-3729) まで

この水路には様々な生物が住み、季節によって様々な顔を見ることができます。色鮮やかな錦鯉が一年を通して泳ぎ回り、春には桜、夏には睡蓮が花を咲かせ、ザリガニ釣りを楽しむ子供たちを見かけることも。寒い冬でも、身を寄せ合う渡り鳥の姿を見かけ、癒されることもありました。

近くには水路に囲まれるように、学問の神様である、菅原道真（すがわらのみちざね）を祀られた御領菅原神社があり、学業・受験合格はもとより、地域安全、病氣平癒などの御利益のある神様であると言われております。

他にも、納豆一筋50余年の小金屋食品さんの直売所を併設した工場もあり、そちらでは昔ながらの藁を使った製法で作られた、大阪名産の「なにわら納豆」をはじめとした、こだわりの納豆を販売されています。

懐かしさを感じられる風景や味を楽しみたければ、是非御領を散策してみられてはいかがでしょうか。



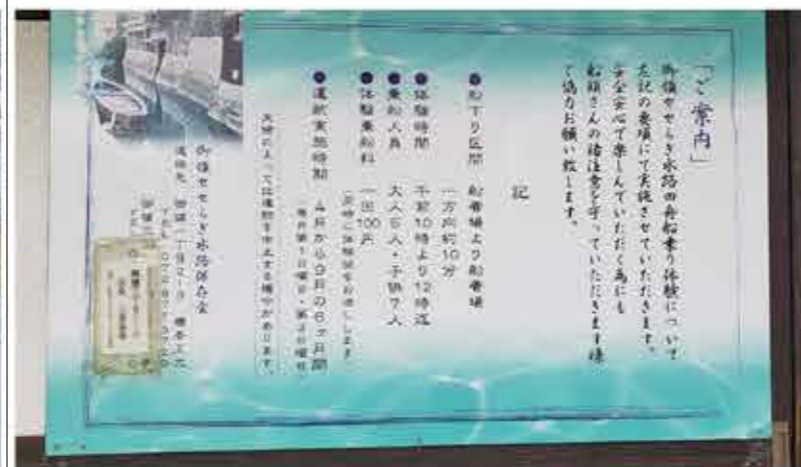
なにわら納豆



御領せせらぎ水路イラストマップ



田舟



田舟体験案内板

郷土料理マップ

北河内藤井病院 栄養管理室 岩田 陽子

日本は四季折々さまざまな山の幸、海の幸に恵まれています。郷土料理とは、その地域に根付いた産物・食材を生かし、その地域独自の調理方法で作られたもので、歴史や文化、食生活とともに受け継がれています。各地方の郷土料理を一部ご紹介いたします。

北海道

石狩鍋・いか飯



秋田県

きりたんぽ鍋・燻りがっこ



※がっこ…秋田弁で漬物のこと。

茨城県

納豆



長野県

信州そば・おやき



※おやき…小麦粉やそば粉でできた皮に野菜の餡などを包み焼いたもの。

愛知県

きしめん



石川県

治部煮・かぶら寿司



※かぶら寿司…塩ぶりとかぶを麹漬けにしたもの。(©金沢市)

奈良県

柿の葉寿司



島根県

宍道湖七珍



※宍道湖七珍 宍道湖を代表する7つの味覚。(スズキ、モロゲエビ、ウナギ、アマサギ、シラウオ、コイ、シジミ)

香川県

讃岐うどん



福岡県

がめ煮・鶏の水炊き



(©福岡市)

長崎県



鹿児島県

薩摩揚げ・酒寿司



(©公益社団法人鹿児島県観光連盟)

沖縄県

ラフテー・チャンプルー



※ラフテー…皮付きの豚バラ肉を泡盛や醤油で甘辛く味付けしたもの。豚の角煮。

いかがでしょうか。

それぞれの地域の気候や風習、歴史などが料理にも反映されていますね。他にもたくさんの郷土料理が日本全国にあります。各地方の郷土料理、一度は訪れて食べてみたいものばかりですね。

参考：東京書籍 ビジュアルワイド食品成分表



抗アレルギー薬と眠気について



香芝生喜病院 薬剤室 竹田 美緒

毎年、春先は花粉症に悩まされているという方も多いでしょう。

スギ花粉は春に多いですが、ブタクサなどは秋が多いと言われています。

花粉症はアレルギー性疾患のひとつで、花粉などの異物が肥満細胞という細胞を刺激することで、ヒスタミンなどの化学物質を放出し、くしゃみや鼻水、鼻づまりや目のかゆみなどの症状を引き起こします。



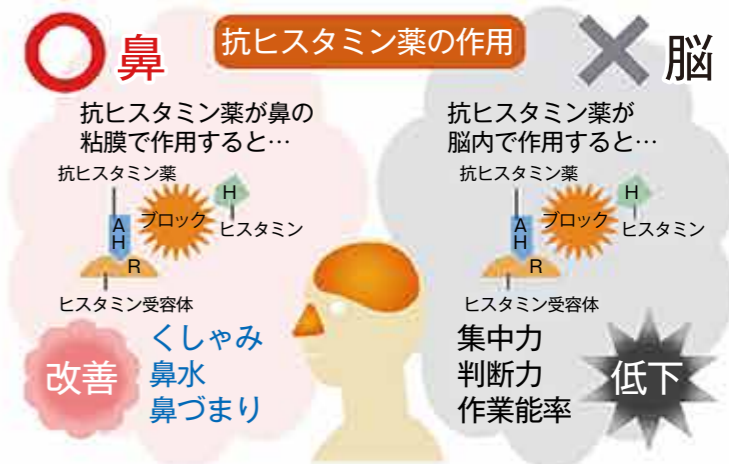
そこで今回は、花粉症の治療薬の1つである抗アレルギー薬について紹介します。

抗アレルギー薬という言葉はよく耳にしますが、実はその中でもさらに細かく分類されます

メチルグルタミン酸遊離抑制薬	肥満細胞からヒスタミンやロイコトリエンなどの様々な化学伝達物質が遊離されるのを抑制し、くしゃみ、鼻水などを改善する薬剤
ヒスタミンH1拮抗薬	H1受容体とアレルギーを引き起こすヒスタミンとの結合を抑えることにより、かゆみなどのアレルギー疾患に伴う症状を抑える薬剤
トロンボキサンA2阻害薬	気道の炎症を引き起こすトロンボキサンA2の合成を阻害したり、働きをおさえ、気管支の過敏な状態を改善する薬剤
ロイコトリエン受容体拮抗薬	体内でアレルギー反応などに関わるロイコトリエンという物質の作用を阻害し、鼻づまりなどを改善する薬剤
Th2サイトカイン阻害薬	アレルギー炎症を起こす物質(サイトカイン)の産生をおさえ、気道の過敏性を改善する薬剤

さまざまな種類の抗アレルギー薬がありますが、よく使用される抗ヒスタミン薬の副作用として、代表的な眠気や集中力の低下について説明します。

ヒスタミンは、鼻ではアレルギーを引き起こしますが、脳では日中眠くならないようにするだけでなく、学習能力を高めるなどの大切な働きをしています。したがって、抗ヒスタミン薬が脳にたくさん入ってしまうと、脳でのヒスタミンの働きが邪魔され、知らず知らずのうちに集中力・判断力・作業能率の低下を起すことがあるのです。



この副作用をできるだけ減らすために開発された抗ヒスタミン薬に、アレグラやクラリチン、デザレックス、ビラノアがあります。この薬は、脳内に薬が入りにくいように工夫されているので、脳の活動を邪魔することの少ない抗ヒスタミン薬になっています。眠気や集中力の低下には個人差がありますので、主治医と相談しながら、自分にあった薬を早めに内服し、花粉症の季節を乗り切りましょう。





病院見学会



香芝生喜病院附属 すみれ保育園 副園長 玉垣 友子

みなさんの子どもの頃の“夢”は何でしたか？

その夢はかなえられていますか？

香芝生喜病院附属すみれ保育園には、日頃通ってくる子ども達の他に土曜日や日曜、祝日それに当直にやって来る保育園・幼稚園児や学童の子ども達も沢山います。

その、他園児や学童を対象にこの度、保育園初の試みとして病院見学会を開催致しました。

目的は…①働く保護者の姿を見て、お父さんやお母さんに感謝の気持ちを持つ事。②病院の仕事を知り、将来の進路の選択肢の一つとして、頭の片隅に置いてもらう事。

私事ですが、私も保育園児だったころ担任の先生がとても素敵で、その先生に憧れて現在に至っております。

保育園に通う子ども達にも、病院には沢山の仕事があり、沢山の人が働いていることを知ってもらい、その仕事が多様なことをする仕事なのかを自分なりに理解し、興味をもってほしいと今回企画致しました。

委員会を通し沢山の職員の方々にご理解とご協力を頂き今回は、医事課・臨床検査

室・放射線検査室・栄養課・医局を見学しました。

医事課



まず医事課はどんなお仕事をしているのか、山尾課長から説明を受けました。

病院の保育園に通っていても受付を通ったことの無い子供たちは興味津々に見学していました。中でもモニター画面がとても気になる様子でした。

「あっ!ここ知ってる」「あっ!保育園が映ってる」等興味を示し、集中して見学していました。

臨床検査室



次に臨床検査室にお邪魔しました。臨床検査室では長技師長をはじめ、荒田主任、奥山副主任がエコーや顕微鏡に映る血液を拡大したものを見せてくださり、子ども達から「何故、エコー検査にゼリーを塗るの？」又「検査する機械の形が違うのはなぜ？」等、様々な質問が飛び交い一つひとつ丁寧に回答頂き、子ども達は中々検査室

から離れようとしませんでした。

放射線検査室



次の放射線検査室では村塚技師長が箱の中に時計を入れフタをして、実際には見えない物が機械を通すことで目に見える事を教わり、それが医療現場の何処でどのように役立っているかを学習しました。

栄養課



次は栄養課の寺田副主任と小松さんがボードを使い、今日給食で食べた食材が身体を作るのにどんな役割を果たしているか、とても興味深く参加形式で学習しました。

医局



次に医局です。集中力が段々途切れてきた子もいましたが、医局に入ると今まで入ったことの無い空間に少し戸惑いつつ、小児科副部長の鶴原医師の手作りのパネルを見せてもらい、病院にはどんなお医者さまがいてどんな病気を治して下さるかを真剣に聞いていました。

院長室



そして最後に院長室にお邪魔し清水病院長から本日の終了証書を一人ずつ手渡し頂き、病院見学会を終了しました。

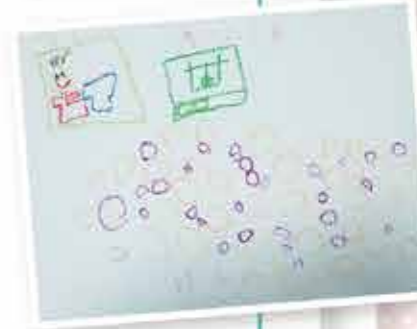
後日、子ども達に「病院見学会で一番思い出になった事」と題して作文や絵を描いてもらいました。

それぞれの子ども達がそれぞれの印象に残った事を文章や絵で表現してくれました。本当に楽しかったのだと思う作品が沢山出来上がりました。

中には院長先生の前で「大きくなったらお医者さまになる」と宣言した子どももいるくらい子ども達にとって、今回の見学会が興味深く新鮮だったようでした。

今回、ご協力くださった職員の皆さま、ありがとうございました。将来の医療従事者がすみれ保育園から生まれる事を期待します。

また職員の方々のご協力を得、来年に繋いでいきたいと思っております。



にこにこ保育園 季節の催し(クリスマス会) ● にこにこ保育園 中谷 友紀



平成30年12月13日、にこにこ保育園では子ども達も楽しみにしていた季節の催し(クリスマス会)を行いました。

いつもと違う雰囲気、ドキドキ・ワクワク!!

まずは、乳児クラスの発表から。毎日、朝に歌っている「せんせいおはよう」と「手をたたきましよう」の歌を歌いました。幼児クラスのお友達に見

守られながら、楽しそうに手をたたいたり、足踏みをしたりと可愛い姿を見せてくれました。

「いとまき」の手遊びでは、サンタさんの帽子と手袋を作り、保育士手作りのサンタさんの人形に小さな手で一生懸命付けてあげ、サンタさんはとても温かそうでした。

そして次に、サンタ探しゲームをしました。部屋の中に隠れているサンタの絵をみんなで見つけていくと、本物のサンタさんがドアから覗いていました。サンタさんに気づくと「サンタさんや〜!!」と大興奮でした。

サンタさんにもクリスマス会に参加してもらい、幼児クラスの発表を見てもらいました。「おべんとうバス」の絵本に登場する、ブロッコリー・ミニトマト・玉子焼き・エビフライ・おにぎりになり、サンタさんにお弁当を作ってあげました。名前を呼ばれ、「ハーイ!!」と返事をして登場する姿がとっても可愛かったです。完成したお弁当をサンタさんに食べてもらい、大満足の様子でした。

その後は、「キラキラ星」の歌を元気いっぱいに歌ってくれました。

最後には、待ちに待ったサンタさんからのプレゼントをもらい大喜びの子ども達。プレゼントの中が気に入り、すぐに開ける子もいました(笑)そして、サンタさんと記念写真を撮り大きな声でお礼を言いさよならをしました。

クリスマス会の日には給食も特別メニュー。子ども達の好きな物がいっぱいでした。おやつにクリスマスケーキを食べ、子どもたちにとって楽しい1日となりました。



次に先生によるキャラクター当てクイズ。紙芝居風にして次々とキャラクターが顔を覗かせる度に「ドラえもん!しまじろう!バイキンマン!」と当て、拍手して大盛り上がりでした♪

そして毎日練習していた「ありがとう、さようなら」の歌を歌いました。体を前のめりにしてとても大きな歌声を響かせてくれた子ども達。歌い終わって褒められると恥ずかしそうに、でもとても嬉しそうに満足げな顔を見せてくれました。

最後はお待ちかねのお楽しみの時間! みんなの大好きな風船がホール一面中に広がりました。動物やハート、特大のものなどたくさんの風船とボールに囲まれて子ども達の気分は最高潮に!!



飛び跳ねて喜ぶ姿も見られ、飽きることなくずっと遊び続けていました。

たくさん遊んだ後はホールでの給食タイム。いつもの雰囲気と違い、みんなでワイワイと食べる空間にいつもより食べる手も進んでいたように思います。

楽しいこと盛りだくさんの一日に子ども達は大満足の様子で、最高の思い出となった一日でした。



にこにこ保育園 お別れ会 ● にこにこ保育園 藤本 由佳



平成31年3月10日(日)、にこにこ保育園ではお別れ会が行われました。

まずはにこにこ保育園での思い出を、写真を見ながら皆で振り返りました。遠足で行ったワールド牧場の写真や、クリスマス会

の写真を見ながら嬉しそうに思い出を話す子ども達。「一番楽しかったのは、運動会!」などと教えてくれました。

続いて先生による手品。「にこにこ〜ぷい!」とみんなで魔法の言葉をかけると…透明だった水が色水に変化し、イチゴやブドウやメロンのジュースに「わあ〜!」と目をキラキラさせて大興奮の子ども達でした。

リレー 随筆



つい先日まで真っ暗だったのに、今ではすっかり明るくなり「日が昇るの、早くなったなあ」と思いながら家を出ます。もう春ですね。

私は学生の頃から通学・通勤に電車を利用していますが、特にこの時期は、1年の内で朝早い地下鉄の乗車率が他の時期に比べて格段に上がります(私調べ)。きっと今までとルートや手段が変わり「少し早く行っておこう」という学生・社会人「新一年生」が増えたり、その入学や入職に伴う準備などで忙しくなるため「少し早く行っておこう」という「先輩」が増えたりするからなんじゃないかと思っています。

通勤で毎日同じ駅・同じ電車を使っていると、話はしないけど「顔見知り」の方もできてきます。それは私も含め同じ車両に乗っている人みんなそれぞれにいらっしやると思います。そんな「顔見知り」の

人以外で目を引くのが、この時期の「新顔」さんなんです。新しい制服だったりスーツだったり、同じクラスや同期入社の仲間で一緒に乗っていたり、どの車両に乗るのがいいのか迷っていたり(笑)。そんな「新しい生活」の空気は何だかとてもほほえましくて、通勤中の「癒し」になったりします。

そして今年は「平成」から新しい時代の始まりの年になります。天皇陛下が在位30年記念式典で「近現代において初めて戦争を経験せぬ時代を持ちましたが、それはまた、決して平坦な時代ではなく、多くの予想せぬ困難に直面した時代でもありました…」とのお言葉を述べられました。

「平成」は本当に災害の多い時代でした。新しい時代はそうでない事を願い、これからの新しい時代を担っていくであろう「新一年生」を、社会人の「先輩」として応援していきたいと思っています。…「新一年生」、頑張れ!!!

石切生喜病院 T・M



医療法人 藤井会

シンボルの由来

全体のイメージは藤井会のF。愛情・信頼・奉仕を表現しています。

医療法人 藤井会 <http://www.fujiikai.jp/>

石切生喜病院	〒579-8026 東大阪市弥生町18番28号 TEL 072(988)3121 http://www.ishikiriseiki.or.jp
大東中央病院	〒574-0042 大東市大野2丁目1番11号 TEL 072(870)0200 http://daito-central-hp.com/
香芝生喜病院	〒639-0252 奈良県香芝市穴虫3300番地3 TEL 0745(71)3113 http://www.kashibaseiki.fujiikai.jp
北河内藤井病院	〒575-0003 四條畷市岡山東3丁目1番6号 TEL 072(879)5311 http://www.kitakawachi.fujiikai.jp/
藤井会リハビリテーション病院	〒579-8026 東大阪市弥生町17番6号 TEL 072(983)7811 http://www.fujiikai-reha.jp
藤井外科	〒579-8004 東大阪市布市町3丁目6番21号 TEL 072(985)3051 http://www.fujiigeka.fujiikai.jp/
みくりや診療所	〒577-0034 東大阪市御厨南2丁目6番3号 TEL 06(6787)2508 http://www.mikuriya.fujiikai.jp/
深江クリニック (人工透析センター)	〒537-0002 大阪市東成区深江南3丁目22番13号 布施口ビル2階・3階 TEL 06(6977)2955 http://www.fukaeclinic.jp/
住道クリニック (人工透析センター)	〒574-0046 大東市赤井1丁目13番1号 ポップタウン住道1番館1階 TEL 072(872)9555 http://www.suminodoclinic.jp/
藤井会新石切デイサービス	〒579-8014 東大阪市中石切町1丁目8番22号 TEL 072(987)5005 http://www.shinishikiri.fujiikai.jp/
藤井会ケアプランセンター	〒579-8026 東大阪市弥生町17番6号 藤井会リハビリテーション病院1階 TEL 072(983)7806 http://www.shinishikiri.fujiikai.jp/care/
藤井会訪問看護ステーション	〒579-8026 東大阪市弥生町20番20号 TEL 072(983)7622 http://www.houmonkango.fujiikai.jp
看護多機能施設さくら	〒579-8026 東大阪市弥生町20番20号 TEL 072(983)7633 http://www.kantaki.fujiikai.jp

藤井会グループ案内図

